



2022年10月1日

## 第133号お知らせ版

### NPO法人 響き合いネットワーク東京SPの会

### NPO Resonate Network Tokyo SP

○1月10日に行う月例会場を飯田橋ボランティアセンターの会場 A・B を城川部長がとりました。

○9月6日と7日の2日間、SP各7名と都立広尾看護専門学校1年生と医療面接を行いました。



持参のパジャマに着替え、最後にシナリオを確認する模擬患者。担当教官から説明を受ける模擬患者



ベットになり学生と医療コミュニケーション<sup>4</sup>開始

#### 都立広尾看護専門学校に参加した模擬患者の感想

近藤久恵

コロナ感染症の制限が全面的に解除されたが、高止まりの感染者数が続いており、死者数も300人台を更新している中、9月6日(火)、9月7日(水)の2日間であったが、7名のSPが医療面接に参加した。7名は持参したパジャマに着替えて準備した。

初日に担当教官からスケジュールと今回の趣旨を丁寧に説明され共感しました。

今回は今年入学されて、初めて患者との研修ということで、身体接触はなく、コミュニケーションのみであり、学生が緊張で沈黙の場合は、模擬患者からきっかけを話してほしいと説明されました。

患者Aは出血性の胃潰瘍、Bは尿路感染症疑い、Cは誤飲性肺炎の3種に分かれ、私はBを担当いたしました。入院して1週間目で熱も下がり、食事もミキサー食となったが食べる気のない患者です。6名の学生さんが

1組となり医療面接が行われました。はじめは緊張して、多少の沈黙はありましたが15分で患者との聞き取りなど行われました

○9月13日と14日の2日8時30分から16時30分まで昭和大学薬学部・看護学部との高齢者医療コミュニケーションが行われました。



昭和大学 在宅高齢者コミュニケーション演習に参加して

大川記代

9月13日、14日の2日間昭和大学薬学部、看護学部合同の在宅訪問演習に参加しました。

学生は3名で1グループを作り1グループが3回のロールプレイをしていきます。

午前と午後で各2グループ合計4グループ学生数12名と医療面接しました。

1名が患者さんに対応し残り2名は観察役でした。

ロールプレイ1 体調、生活環境の確認、家族の状況

ロールプレイ2 生活状況、家庭環境、家族への思い自分なりの解釈をつたえることで会話を深める

ロールプレイ3 家族への思いの把握会話を深め患者の深層心理を探る、

以上各10分の面接をし、SPがフィードバックを述べ、観察役のうち1名が感想を述べ最後に指導教員がまとめます。

フィードバックでは観察役も感想を述べてどこを注意し、どこがよかたっか真剣に意見が出されたことはよかったと思います。2日目は指導教員からのまとめがなかったことは少し残念に思いました

まだまだ、マスクやフェイスガードを身につけての演習参加でした。

○9月21日聖マリアンナ医科大学で学生さん118名と当会で作成したシナリオで医療面接を行いました。



医療面接前に昼食をいただき打ち合わせです。面接会場に訪れるSP緊張しています



用意された面接会場にSPが訪れるという病院の外来設定です。

# 聖マリアンナ医科大学の医療面接実習に SP として参加した感想

神永貞信

さる9月21日(水)に聖マリアンナ医科大学の学生による医療面接実習が行われました。それにSPとして「響き合いネットワーク東京SPの会」から14名参加しました。この参加したSPのうち6名が学生12名と医療面接し、4名が8名と、残り4名は4名の学生と医療面接するというアンバランス的な医療実習でしたので、反省会でSPの医療面接に参加する場合、均等に学生と面接できるように申し入れました。

さて、小生が面接した学生について申しますと、午前中6グループ、午後6グループの12回面接しました。症状は左足の親指の付け根のところ赤くはれて非常に痛かったので受診したという、いわゆる痛風の症状での受診でした。午前中にあった6グループの学生は全てが質問するための用紙を見ながら、聞きたいと思われることを、質問してきました。そこでフィードバックも6回とも同じ言葉を言いました。「紙を見ながらの質問は、学生の聞きたいことだけを話せということですか。患者の言いたいことや気持ちはどうでもよいように感じました。」と。2回目以降の学生はすべて紙を見ながらの話は解消されて、小生の目を見ながら「もう少し詳しく」とか「痛くなった状況を話してください」など、小生の思っていることや言いたいことを聞くといった態度に改善されていました。

午後の学生は、小生のフィードバックの情報が流れていたと思われるほど、誰一人として、紙を見ながらの質問に合うことがなかったのです。

情報を共有できる体制が作られているということは、学習する上において大切な要素だと感じました

## お知らせ

厚生労働省認定の標準模擬患者として、田澤さんに千葉大からお誘いがありました。3日間の練習です。ズームでも参加できるとのことでしたが大学に訪問するとのこと。帰宅後電話いただきましたがとても疲れたとのこと。ご苦労様

新人2名の感想文です昭和大学参加

## 高齢者コミュニケーション 演習

黒田由美子

SPも初めての経験なら昭和大学に伺うのも初めてです。緊張しながらキャンパスへ。

未だコロナ禍、マスクあるいはフェイスシールドに学生さんとはアクリル板に仕切られた対面での演習。しかし学生さんの声は聞こえました。若い方は早口になりがちですが、この度は聴き取り易くそのストレスはありません。殆どのグループ(3人)は、明るく優しい印象を受けました。テーマは「高齢の在宅患者の思いを知る」という設定でした。学生さんも緊張の様子でしたが一生懸命さが印象に残りました。

## 在宅高齢者コミュニケーション演習に参加して

滝島 みよ子

9月13日(火)、午前・午後の全日 初めてのSPなので緊張しました。幸いなことに午前中は黒田さんと私の二人は見学とのことで、黒田さんは最初田澤さんを、わたくしは浅岡さんを見学しました。次に黒田さんは浅岡さん、

わたくしは田澤さんを見学させていただきました。お二人からは大変な勉強をさせていただきました。午後はその経験のおかげで何とか乗り切ることができました。

9月14日(水)、黒田さんと私は、午前と午後医療面接と見学を交互に行いました。

今後のSPの活動に役立たせたいと思います。

11月	行動表					
2022/11/5(土)		聖マリ SP6名	予備日で本試験ができない場合のみ		118名	10/8 中止の場合
11月8日	813-16	月例会場	月例会場		月例会場	月例会場
2022/11/12(土)	8:30-17:00	<a href="#">福島県立医科大学</a>	OSCE 本試験		募集中	1泊8名
11/13(日)	8:00-17:00	<a href="#">群馬大学</a>	OK		12名	1泊
<b>相模原中止</b>						
2022/11/22(火)	13:40-16:20	神奈川歯科大学	OK		120名	10名
11/30(水)	13:00-17:30	富士吉田校舎対面	OK			11名
12月						
2022/12/11(日)	未定	群馬大学	OK			3名
12月12日	11:00-15:00	<a href="#">相模原看護専門学校</a>	募集中	オカダ	80名	男性10名
12月13日	13-16	ボラセンター A/Bとも	月例会場			
1月						
1月10日	13:00	月例会場ボラセンターA B				
1月11日	9:00-16:00	相模原看護専門学校	募集中	山崎	83名	女性8名
1月12日木	8:45-15:05	東京女子医大	募集中			12名
1月13日金	8:45-15:05	東京女子医大	募集中			12名
1月21日土	7:45-15:00	東京女子医大	募集中			8名
<b>OSCE まえの SP と OSCE の SP は同じ SP ではないようにすること</b>						

1月18日		相模原看護専門学校	老年看護援助技術Ⅱ			<a href="#">女性8名</a>
令和5年2月-3月		栃木県立	募集中		20名	
2月						
2月22日	9:30-16:30	相模原看護専門学校	募集中	北村	81名	女性8名